

5月人形の飾りつけを行いました！



喜らめき銀河タイムス

社会福祉法人溪仁会 経営理念
一. 安心・安全
二. 信頼・満足
三. 地域に貢献



4月20日（水）るすつ銀河の杜に入居されている男性のご入居者様4名にも協力を頂き、5月人形の飾りつけを行いました。

一般社団法人日本人形協会によると、鎧や兜を飾ることは、武家社会から生まれた風習で、身の安全を願って神社にお参りするときに、鎧や兜を奉納するしきたりに由来しているそうです。

現在では、鎧兜が身体を守るものという意味が重視され、交通事故や病気から大切な子どもを守ってくれるようにとの願いも込めて飾るそうです。

☆新入職員紹介☆



熱意をもって挑戦します！

加藤 雄大 (かとう ゆうだい)
札幌市出身 介護職員



内気ですが
毎日頑張ります！

下山 汐里 (しもやま しおり)
倶知安町出身 介護職員



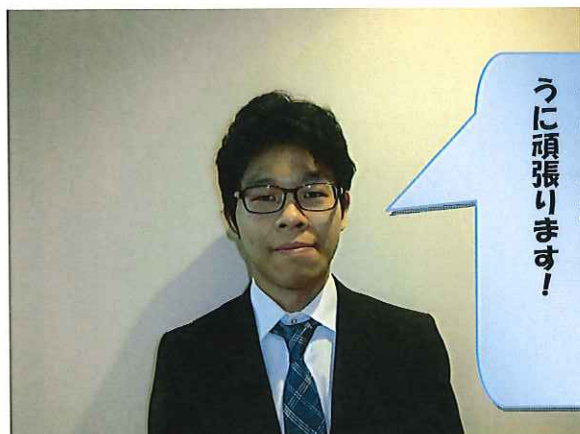
入所している方々が笑顔で
日々過ごせるように関わっ
ていきたいと思っています。
よろしくお願いします。

清野 由美子 (せいの ゆみこ)
大阪府出身 看護職員



一日も早く慣れるよう
に頑張ります。

西口 美紀 (にしぐち みき)
蘭越町出身 看護職員



手早く仕事ができるよ
うに頑張ります！

新居 陸矢 (にい りくや)
ニセコ町出身 施設管理職員



感謝・笑顔・元気で
頑張ります。

松本 ルミ子 (まつもと るみこ)
喜茂別町出身 ケアセンターこころようてい管理者

今年度も新たに6名の職員を迎えることができました。

一生懸命頑張りますので、どうぞ宜しくお願い致します。